

# 広島大学病院 がん医療従事者研修会

オンライン開催

広島大学病院では、がん診療の質の向上及び専門的な知識の普及を目的とし、  
がん医療に携わる医師・薬剤師・看護師等を対象とした研修を以下のとおり開催いたします。

本研修会恒例の奈良県総合医療センター 東光久先生による研修会を開催いたします。  
大変貴重な機会ですので、多くの方の御参加をお待ちしております。

広島大学病院 がん治療センター長 岡本 渉

講演

## 「治療的自己と感情労働 ～患者力の文脈で考える」

奈良県総合医療センター 総合診療科 部長／総合南東北病院 総合内科 非常勤医師  
／東京総合診療推進プロジェクト(T-GAP)アドバイザー・講師 東 光久 先生

患者力とは、患者さんが自分の人生に主体性を取り戻していく力です。しかし、その力は患者さん一人で自然に生まれるものではありません。そこには、共感し、待ち、搖らぎを支える医療者の存在があります。本講演では「治療的自己」と「感情労働」という視点から、患者力を支える医療者のあり方を改めて考えます。患者力を大切にしたいからこそ、医療者自身がすり減らずに関わり続けるためのヒントを、臨床の経験を交えて共有します。

### 講師略歴

1996年 京都大学医学部卒業後、天理よろづ相談所病院にてジュニアレジデント、シニアレジデント、  
内科系ローテートコース、チーフレジデント、総合診療教育部/血液内科 医員兼任、  
総合診療教育部 医員専任  
2007年 国立がんセンター中央病院がん専門練習医（血液、幹細胞移植、乳腺・腫瘍）  
2009年 天理よろづ相談所病院 総合診療教育部 医員（兼任：緩和ケアチーム等）  
2015年 福島県立医科大学 白河総合診療アカデミー准教授（兼白河厚生病院総合診療科 部長）  
2022年 奈良県総合医療センター総合診療科 部長、総合南東北病院総合内科 非常勤医師  
2023年 同臨床研修医支援室室長兼務  
【専門分野】総合診療、腫瘍・血液、リウマチ・膠原病、緩和ケア、コミュニケーション、チームビルディング、  
医学教育  
【専門医・認定資格】総合内科専門医・指導医、リウマチ専門医・指導医、血液専門医、がん薬物療法専門医・  
臨床腫瘍学会指導医・協議員、がん治療認定医、プライマリ・ケア連合学会認定医・指導医  
【その他の資格】日本サイコオンコロジー学会認定SHARE-CSTファシリテーター（2013年度）、人生の最終段階における医療体制整備事業 患者の意向を尊重した意思決定のための研修会指導者（2018年度）  
【表彰】The Best Doctors in Japan 4期連続（2018年から2025年）、日本サイコオンコロジー学会教育功労賞（2019年度）  
【競争的資金獲得】日本がん治療学会/ファイザー株式会社（2023年～2025年度）、『医療者がリードする、  
がん患者の患者力向上のための啓発プログラム』



開催日時 ▶ 2026年2月20日(金)18:00～19:30(予定)

開催方式 ▶ Zoomを用いたオンライン開催

申込方法 ▶

QRコードを読み取り、申込フォームに入力後送信してください

※申込締切 2月13日(金) 17:00 要申込



お問い合わせ先：広島大学病院 医療支援グループ TEL 082-257-5934

(主催) 広島大学病院 (都道府県がん診療連携拠点病院)

(共催) 中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム/広島大学がん専門医療人材 (がんプロフェッショナル) 養成プラン